

2021年4月12日から2023年9月30日の間に、当院入院患者さんのうち、脳神経外科関連疾患の治療を受けられた、または、受けられる患者さんへのお願い

当院では、「一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業（JND）」に参加協力しています。

研究の目的

近年、高齢化の進展と医療費の増加に伴い、世界的に医療の質や適切な医療へのアクセスに対する関心は高まりつつあります。本研究は、一般社団法人日本脳神経外科学会会員が所属する、日本全国の脳神経外科施設における手術を含む医療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すことを目的としています。また、収集したデータを分析し、日本の脳神経外科領域における以下について明らかにします。

- 手術を含む脳神経外科医療を行っている施設の特徴
- 医療水準の評価
- 手術・治療を受けた方の予後
- これから手術を受ける方の死亡・合併症の危険性の予測など
- 専門医の更新要件到達度
- 専攻医の研修目標到達度
- 脳神経外科専門医制度の在り方に関する基礎資料
- 医療機器や薬剤などの市場調査
- 臨床研究、治験などを計画する際の基礎資料

対象者と提供データ

2021年4月12日から2023年9月30日の間に、当院に入院された患者さんのうち、脳神経外科関連疾患の治療を受けた、または受けられる患者さんの基本情報と、臨床データです。以下のデータを、日本脳神経外科学会に提供します。

【学会に提供するデータ詳細】

生年月日、年齢、性別、登録の拒否申請の有無、居住地の郵便番号、発症日、主治医情報、入院年月日、入院経路/形態、入院時JCS/GCS、退院情報、退院年月日、在院日数、退院先、退院時mRS、入院病名と診療目的：主病/副病の疾患名・それに対しての診療内容・活動内容

研究の方法

研究参加施設からのデータ登録は、インターネットを介して、手術を含む脳神経外科医療情報データを収集し、業務委託した会社が管理するクラウド上のサーバー上でデータを保存します。全国から収集したデータは、日本脳神経外科学会事務局が管理し、データベース委員会ならびに事務局などで解析を行います。

この研究を行うことで患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはありません。

また提供するデータは、提供前に個人を特定できない形にて提供しますので、患者さんの個人のプライバシーは完全に保護されます。

利用する者の範囲

研究責任者：嘉山 孝正
山形大学先進医学講座 教授

情報の管理についての責任者

総合病院水島協同病院 診療部 辻 将大

※尚、対象者となることを希望されない場合は、拒否していただくことができます。希望されない方、相談等のある方は、患者サポート相談窓口までお問い合わせください。

その他研究事業についての資料の閲覧を希望される方は、研究班ホームページ (<http://jns.umin.ac.jp>)をご参照下さい。